

MACHI ZUKURI

未来へつなぐ まちづくり

潟上市議会だより



タイトル刷新!!

右上のマークは潟上市の形を表しました。
議会の本質は「まちづくり」にあります。
老若男女、より多くの市民に
気軽に手にとって読んでほしいという
思いを込めました。

未来に向けて一球入魂!
羽城中学校野球部練習風景

市議会だより No.84
2026年3月定例会
【令和8年5月1日発行】

2-3 新しい議員の紹介
4 3月定例会
5 提出された議案等
6-7 予算Pick UP
8 議案Pick UP

9-11 各常任委員会
12-14 一般質問
15 臨時会
16 「まちに出て、声を聞こう」

CONTENTS

市議会新体制を 紹介します

①子どもの頃の将来の夢は？ ②余暇の過ごし方は？



議長 さとう としお
佐藤 敏雄
①警察官
②スポーツ観戦・レスリング指導



副議長 すずき そうじ
鈴木 壮二
①運転手
②ドライブ



議員番号 1 かとう だいち
加藤 大地
①大工
②息子たちの部活の応援



議員番号 2 すずき つかさ
鈴木 司
①オリンピック選手
②メジャーリーグ・柔道などスポーツ観戦



議員番号 3 なら たかし
奈良 崇史
①小学校の先生
②娘たちの部活の応援



議員番号 4 やすだ たかし
安田 貴志
①列車の運転手
②バイクツーリング



議員番号 5 いせ じゆん
伊勢 潤
①救急隊員
②釣り



議員番号 6 なかがわ みつひろ
中川 光博
①プロ野球選手
②無農薬いちご栽培



議員番号 7 すがわら のぶゆき
菅原 宣之
①サラリーマン・消防士
②スノーボード・空手



議員番号 8 いちのせき ふみや
一ノ関 郁也
①芸人・総理大臣
②マジックの練習・釣り・読書



議員番号 9 いしかわ ひろゆき
石川 浩之
①剣道の先生
②散歩(神社・仏閣参拝巡り)



議員番号 10 すがわら りゅうたろう
菅原 龍太郎
①教師
②家庭菜園的農業



議員番号 11 ふじわら ひとみ
藤原 仁美
①学校の先生
②猫とまったり、たまった録画を観る



議員番号 12 なら よしき
奈良 与志樹
①寿司職人
②土いじり、犬と戯れる



議員番号 13 ほりい かつみ
堀井 克見
①学校の先生
②家庭菜園



議員番号 14 ふじわら のりお
藤原 典男
①医者
②作詞作曲とギター製作



議員番号 15 あぶみ ひとし
笠 仁志
①家業
②グラウンドゴルフ・スポーツ観戦



議員番号 16 すがわら らんこ
菅原 蘭子
①お花屋さん
②お菓子作り

2月1日の市議会議員一般選挙により当選した18人が、任期の4年間市議会議員として、条例や予算の決定、市政のチェックなどを担います。

また、2月24日開催の臨時会で、議長、副議長、各常任委員、議会運営委員、議会改革推進会議委員、議会議員政治倫理審査会委員が選任されました。



総務文教常任委員会



社会厚生常任委員会



議会運営委員会
委員長 鈴木 司
副委員長 笠 仁志

議会の運営、会議規則、委員会に関する条例等、議長の諮問に関する事項を協議します。



議会改革推進会議
委員長 藤原 仁美
副委員長 加藤 大地

議会基本条例の運用及び検証、見直し、啓発に関する事項や、議会改革の推進に関する事項を協議します。



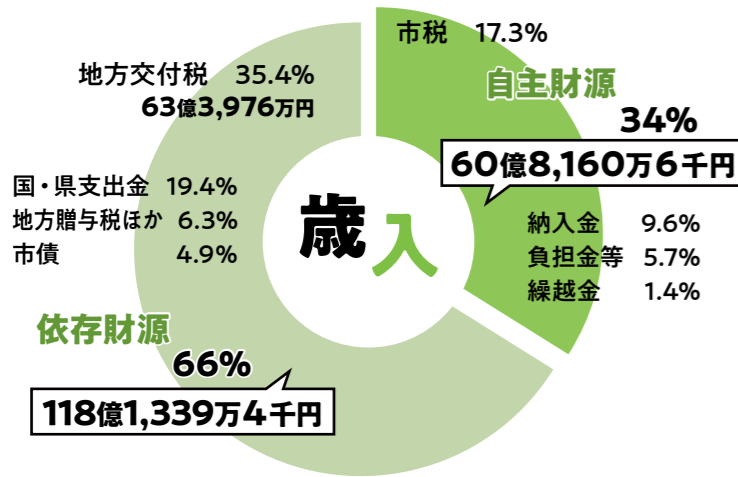
議会議員政治倫理審査会
委員長 中川 光博
副委員長 安田 貴志

政治倫理に関する事項を審査します。



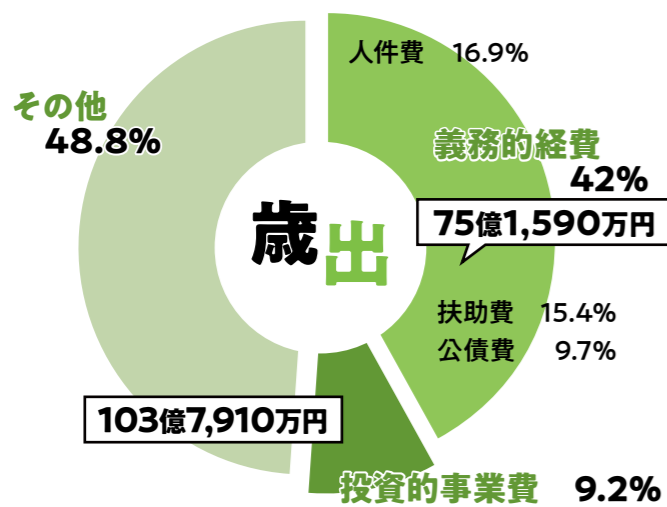
産業建設常任委員会

令和8年度 一般会計予算 178億9,500万円 **可決**



知ってほしいこと1つ目!

自主財源とは、市税や負担金など、市が自主的に徴収できるお金
60億8,160万6千円
多そうに見えて実は…
本市は、3割自治と言われ、国の交付金や補助金に依存している自治体に該当しています。これは財政的自立度が低いとされます。



知ってほしいこと2つ目!

義務的経費とは、人件費や扶助費など、支出が義務づけられているお金
75億1,590万円
自主財源が34.0%なので…
市の自主財源だけでは足りていません。国の財政事情によって増減される交付税の依存から脱却し、市民のために政策の自由度と持続性の確保を目指していきます。

令和8年度 特別会計・企業会計予算 107億4,805万2千円 **可決**

会計名	本年度	対前年度(6月補正後)増減額	増減率
国民健康保険事業特別会計	34億3,424万8千円	△1億9,645万2千円	△5.4%
後期高齢者医療特別会計	5億2,841万4千円	8,247万8千円	18.5%
介護保険事業特別会計	40億2,651万9千円	6,100万3千円	1.5%
豊川財産区特別会計	23万6千円	3万5千円	1.3%
和田妹川財産区特別会計	39万4千円	4万3千円	12.3%
飯塚財産区特別会計	55万2千円	△1万1千円	△2.0%
水道事業会計	11億73万6千円	△3,320万7千円	△2.9%
下水道事業会計	16億5,695万3千円	△1,245万8千円	△0.7%
合計	107億4,805万2千円	△9,860万1千円	△0.9%

提出された議案など

条例案

原案可決

- 潟上市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例
- 潟上市行政手続条例の一部を改正する条例
- 潟上市防災会議条例及び潟上市防災行政無線通信施設設置条例の一部を改正する条例
- 潟上市国民健康保険条例の一部を改正する条例
- 潟上市昭和デイサービスセンター設置条例の一部を改正する条例
- 潟上市介護保険条例の一部を改正する条例
- 潟上市火入れに関する条例の一部を改正する条例
- 潟上市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例
- 潟上市子ども・子育て支援法に基づく過料に関する条例の一部を改正する条例
- 潟上市附属機関設置条例の一部を改正する条例
- 潟上市立保育所条例を廃止する条例

単項案

原案可決

- 財産の無償譲渡
- 潟上市みらい共創プラン(第3次潟上市総合計画)の策定
- 潟上市過疎地域持続的発展計画の策定
- 第4期潟上市地域福祉計画の策定
- 市道路線の認定及び変更
- 秋田県市町村総合事務組合規約の一部変更

予算案

原案可決

- 令和7年度潟上市一般会計補正予算(第15号)
- 令和7年度潟上市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)
- 令和7年度潟上市後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)
- 令和7年度潟上市介護保険事業特別会計補正予算(第4号)
- 令和7年度潟上市豊川財産区特別会計補正予算(第1号)
- 令和7年度潟上市和田妹川財産区特別会計補正予算(第1号)
- 令和7年度潟上市飯塚財産区特別会計補正予算(第1号)
- 令和7年度潟上市水道事業会計補正予算(第3号)
- 令和7年度潟上市下水道事業会計補正予算(第3号)
- 令和8年度潟上市一般会計予算
- 令和8年度潟上市国民健康保険事業特別会計予算
- 令和8年度潟上市後期高齢者医療特別会計予算
- 令和8年度潟上市介護保険事業特別会計予算
- 令和8年度潟上市豊川財産区特別会計予算
- 令和8年度潟上市和田妹川財産区特別会計予算
- 令和8年度潟上市飯塚財産区特別会計予算
- 令和8年度潟上市水道事業会計予算
- 令和8年度潟上市下水道事業会計予算

諮問案

同意

- 人権擁護委員候補者の推薦 高桑 博幸氏(天王字追分西)

陳情

不採択

- mRNAワクチン(レプリコンワクチンを含む)接種事業中止の意見書提出を求める陳情書

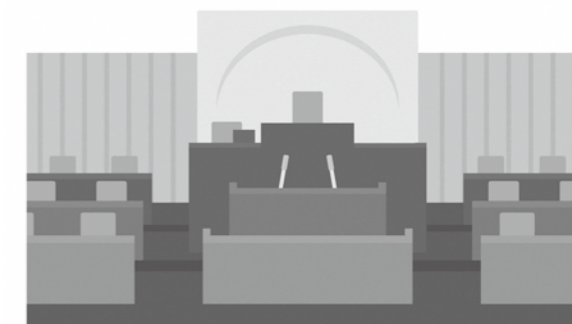
報告

- 専決処分 (損害賠償の額を定める)

人事案

同意

- 議会選出監査委員の選任 菅原 龍太郎議員



令和8年3月 定例会 各議員の賛否一覧 (全会一致を除く) ((○):賛成、[×]:反対、[議]:議長)

議案等	同志会										会派に属さない						結果				
	会派名・氏名		同志会								会派に属さない										
	会 長	副 会 長	中 川 光 博	奈 良 与 志 樹	石 川 浩 之	一 ノ 関 郁 也	菅 原 龍 太 郎	鈴 木 壮 二	佐 藤 敏 雄	加 藤 大 地	奈 良 崇 史	伊 勢 潤	藤 原 仁 美	堀 井 克 見	安 田 貴 志	菅 原 蘭 子		藤 原 典 男	公 明 党 菅 原 宣 之		
議案第5号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
陳情第1号	×	×	○	○	○	×	×	×	議	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	不採択	
同意第1号	○	○	○	○	○	-	○	○	議	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	同意

議案第5号: 潟上市昭和デイサービスセンター設置条例の一部を改正する条例(案)
陳情第1号: mRNAワクチン(レプリコンワクチンを含む)接種事業中止の意見書提出を求める陳情書
同意第1号: 潟上市監査委員の選任

予算 PickUp

限られた財源をどう使うのか。議員の目線で予算をピックアップしました。
市の予算には、暮らしを良くするヒントが詰まっています。
未来につながる使い道をチェックしてみませんか？

●お試し移住体験住宅事業

303万9千円

渦上市での暮らしを体験

関係人口創出を
図れる政策に！
追分 1さん

●鳥獣被害対策事業

928万9千円

鳥獣被害対策実施隊の
活動支援

クマ対策
しっかりと…
飯田川 Sさん

●子どものための教育・ 保育給付事業

5億3,634万7千円

市立施設以外の利用に対する経費の支援

●基幹相談支援センター事業

995万7千円

障害福祉分野の地域の
相談支援機関として
相談支援機能の強化を図る

障害福祉の
サポートが広がる
のは良いこと
だと思う。
昭和 Tさん

●観光施設整備事業

4,734万7千円

くらの湯・
てんのうグリーンマーケット・
花の大地 の改修工事

●工場等設置奨励事業

1億3,582万7千円

企業誘致を積極展開
するための支援

企業誘致で
働ける場作りを。
二田 Sさん

●学校給食費負担 軽減事業

7,504万7千円

孫が双子なので
何でも2倍！
負担が減るのはうれしい。
二田 Sさん

他市町村が無償化を
進めているのに、
渦上は？と感じていた。
江川 Hさん

●すこやか子育て 支援事業

3,119万8千円

未就学児童を養育する
世帯へ保育料助成

一年通じて遊びに
行きたいと思える
場所づくりを！
集団の中での学びが
どうなるか心配。
飯田川 Tさん

●樹木伐採等対策事業

5,556万1千円

公有財産の松くい虫被害木等の伐採
(追分地区墓地公園、天王南中学校、
追分小学校 等)

●道路改良・舗装修繕事業

3億4,083万8千円

(上江川羽立線、大清水下谷地線 等)

●橋りょう長寿命化修繕事業

8,200万円

思案橋 (飯田川)、細谷1号橋 (天王)
万六橋 (天王)、橋りょう点検含む



大清水下谷地線



思案橋



工事が進む追分小学校



プラザの湯
廃止が決定

賛成 16 反対 1



昨年12月定例会では賛成少数により否決されました。その後、任期満了に伴う市議会議員一般選挙を経て、3月定例会では賛成多数で可決されました。なぜか…?

昨年12月定例会では…

社会厚生常任委員会では可決すべき（廃止）と判断されましたが、本会議では赤字が生じていることを理解しつつも、「運営の改善により解消することは出来るのでは」「市民の理解が得られていない」「廃止の前にやれることをやり尽くしていない」「もっと周知が必要」などの意見により 賛成6名・反対10名により否決されました。

市の対応、そして3月定例会では…

市は、1月14日から28日までの期間、市内7か所において市長も参加し再度説明会を開催しました。参加者が計27名と少なく、積極的な反対意見もなかったことから、市では市民から理解を得られたと判断しています。

このことについて2月の市政協議会で説明があり、3月定例会の社会厚生常任委員会で可決すべき（廃止）と判断され、本会議では賛成16名・反対1名により可決されました。

質疑では…「もう少しあらゆる手を駆使して、利用者に寄り添うべきだ」との意見が出されました。

PICK UP! 気になるところ

12月定例会と何が違ったのか、賛成の理由を議員に聞きました!

- 各地域で説明会も開催され、周知するには十分な時間と機会になったと判断した。
- 市の財政負担を考えると継続は困難であると判断した。
- 反対意見はあったが老朽化や赤字について考えると継続困難と判断した。
- 幅広くサービスを届けるよう社会福祉に充当したほうが良いと考えた。

市議会の意見として

市の財政負担を考え廃止としましたが、今後は高齢者への福祉、医療支援の充実を求めていきます。

プラザの湯について

平成5年11月に竣工し、32年と5か月間、市民から親しまれてきた入浴施設。



令和元年から毎年1千万円近くの赤字が生じており、令和6・7年度に民営化に向けた事業者公募を実施しましたが応募はありませんでした。

また、建物の老朽化により約5千万円の修繕費が必要との理由で市は廃止はやむなしという結論を出していました。

ここ数年の平均利用者数は、1日80名弱となっていて、入湯料の値上げも検討しましたが、赤字の解消には、入湯料が1,500円と5倍近くにする必要があり、現実的ではないという声もあがっていました。

総務文教
常任委員会

委員長 | 石川 浩之
副委員長 | 菅原龍太郎
委員 | 加藤 大地 安田 貴志
堀井 克見 佐藤 敏雄

条例 行政手続条例の一部を改正する条例

Q 掲示場での書面掲示も事務所に設置したパソコン画面での表示も行うのか。

A インターネットによる公表及び掲示場での書面掲示も事務所に設置したパソコン画面での表示も両方行います。

防災会議条例及び防災行政無線通信施設設置条例の一部を改正する条例

Q 潟上市防災会議条例の該当する構成員の人数は。

A 男鹿地区・湖東地区の消防長と潟上市の消防団長の計3人であったところ、消防本部が統合されることから消防長が1人減となり、消防団長と合わせて2人となります。



令和8年度 一般会計予算

学校給食費負担軽減事業

7,504万7千円

Q 交付金の流れと給食費未納者の対応は。

A 国からの交付金が、一旦市に配分され、市から学校へ交付し、不足分を保護者が負担します。未納者への徴収は、私会計であることから学校が対応します。

※ 主な財源：県支出金（給食費負担軽減交付金）
対象：小学生

1人当たりの給食費年間補助額：57,200円
保護者の年間負担額（見込み）：15,320円

避難所環境設備等整備費補助事業

5,850万円

Q 避難所の利用形態と太陽光発電設備発電電力の利用形態は。

A 「ブラウブリッツ秋田」クラブハウスは指定避難所ではないですが、主に環境が整った避難所を必要とする避難者が利用することを考えています。収容人員は76人を想定しています。太陽光発電設備で発電した電力はクラブハウスで自家消費します。サッカー協会からは還元事業を開催する計画を提案されています。

※ 主な財源：企業版ふるさと応援基金繰入金

天王総合体育館エアコン設置調査に伴う設計監理等委託料

169万円

Q 天王総合体育館へのエアコン設置時期は。

A エアコンの数や設置場所等に関する調査後、財源確保について協議してからとなります。

社会厚生 常任委員会

委員長 | 藤原 典男
副委員長 | 一ノ関郁也

委員 | 中川 光博 藤原 仁美
菅原 蘭子 鈴木 壮二

条例 昭和デイサービスセンター設置条例の一部を改正する条例

- Q** 廃止について市民が理解していると判断した理由は。
- A** 説明会の参加者は、天王地区13人、昭和地区13人、飯田川地区1人と参加者が少なかったため、関心がないものと捉えています。説明会では施設の老朽化、公募の応募者がいないこと、市直営では現実的ではないことを説明しました。昭和地区では残念だったとの意見が多かったですが、積極的な反対意見はなかったため結果として理解していただいたと捉えています。
- Q** 署名の扱いはどうなるのか。
- A** 要望として受け付けました。署名としての効力を持たないことを提出者の方へ説明しています。

※ 令和8年3月をもって一般入浴事業(プラザの湯)を廃止するための条例改正です。
本誌8ページ「議案PICK UP」にも掲載しています。

国民健康保険税条例の一部を改正する条例

- Q** 子ども・子育て支援納付金の対象人数は。また、1人当たりの金額は。
- A** 令和6年度末において、18歳以上被保険者数5,292人、18歳未満被保険者数325人です。また、1人当たりの金額は、医療分と同様に低所得者には軽減措置が講じられ、1人世帯で総所得額が43万円以下では7割軽減で月額42円、総所得額が73万円では5割軽減で月額158円、総所得額が99万円では2割軽減で月額283円、総所得額が150万円では月額458円と見込んでいます。

※ 子ども・子育て支援法の一部改正による条例改正です。

陳情 mRNAワクチン(レプリコンワクチンを含む)接種事業中止の意見書提出を求める陳情書

安全性が確立されていない段階で接種することは危険という観点から賛成との意見がりましたが、判断材料がないため反対であるとの意見もあり、賛成少数で不採択とすべきものとなりました。

令和8年度 一般会計予算

クリーンセンター費(修繕料) 1億473万2千円

- Q** クリーンセンター費の修繕料の主なものは。
- A** 燃焼設備や排ガス高度処理設備などに関わる修繕料です。

成年後見制度利用支援事業 112万9千円

- Q** 事業費の内訳は。
- A** 後見人への報酬、鑑定費用と診断書作成費、印紙代等の事務費です。

生活支援ハウス運営委託料 1,528万3千円

- Q** 老人福祉費の生活支援ハウスの対象者は。待機者はいるのか。
- A** 利用対象者は市内に住所を有し、おおむね60歳以上の方であって、独立して生活することに不安があり、要介護2までの身の回りのことがある程度できる方です。定員は20名、待機者は現在9名です。

追分保育園設備改修工事 1,807万6千円

- Q** 譲渡前の改修については。
- A** 倒れたフェンスやその他設備に早急な対応が必要と判断したため改修するものです。

追分保育園民営化支援事業 1,936万5千円

- Q** 補助の内容は。
- A** 民間の職員が市の施設に勤務する形で保育に入るための人件費となります。

ヤングケアラー実態調査事業 13万3千円

- Q** ヤングケアラーの実態調査後の支援は。
- A** 生活実態を把握し、教育委員会や民生児童委員、庁内の関係部署と協議しながら支援をしていきます。

産業建設 常任委員会

委員長 | 伊勢 潤
副委員長 | 奈良 崇史

委員 | 鈴木 司 菅原 宣之
奈良与志樹 鑑 仁志

条例 附属機関設置条例の一部を改正する条例

- Q** 廃止石油坑井封鎖事業の今後のスケジュールは。
 - A** 坑井3か所の封鎖工事を令和13年度までに実施する計画で、令和8年度は封鎖に向け検討委員会を開催、その翌年には工事を実施する予定です。
- ※ 廃止石油坑井封鎖事業に必要な審議を行う湯上市廃止石油坑井封鎖委員会を設置するための条例改正です。

令和8年度 一般会計予算

お試し移住体験住宅事業 303万9千円

- Q** 積算根拠と内容は。
- A** 7日間の住宅使用料7,000円を10回分と、借り上げ住宅の修繕等に120万円、燃料費、消耗品等の資材購入を見込んでいます。

稼ぐあきたの園芸経営体応援事業費補助金 1,845万9千円

- Q** 事業採択及び達成要件は。
- A** 3年間の実績報告の提出が要件で、目標不達成の場合は営農指導を実施します。

航空レーザ計測及び森林資源解析等業務委託料 3,741万1千円

- Q** 結果の活用と間伐の円滑化については。
- A** 手入れ不足の森林の調査や間伐を行い、管理された森林整備を推進します。

ツキノワグマ誘引樹木伐採事業費補助金 200万円

- Q** 対象と補助額については。
- A** 個人の場合は安全面でのリスクがあるため対象は請負のみ、また補助額は複数本でも申請1件当たり上限5万円を想定しています。

工業団地拡張調査委託料 1,567万5千円

- Q** 委託料は市の負担か。
- A** 新たに拡張する工業団地は市営であり、市負担になります。
- Q** 調査面積の根拠は。
- A** 昭和工業団地は約33万平方メートルで、その6分の1の面積を考えています。県と秋田市が下新城地区に造成中の大規模工業団地の影響も考慮しつつ、大きな企業が2、3社進出可能な面積としました。

鞍掛沼公園リニューアル事業
▷歴史の公園広場モニュメント解体工事 1,270万3千円

- Q** 工事内容については。
- A** 木造のモニュメントで、供用開始から30年以上経過して損傷があり危険な状況で、令和2年度から立ち入りを禁止しています。利用者の安全確保のため解体します。

▷遊びの広場内大型遊具設置工事 6,062万円

- Q** 遊具設置工事については。また、事故発生時の対応は。
- A** ふわふわドームという遊具です。設置場所の樹木を伐採・伐根し、安全対策のためフェンスで囲み、防犯カメラを設置します。ケガをした際は、製品に瑕疵がある場合はメーカー側の保険で対応、公園管理者側にある場合は市の総合賠償保険による対応になります。

- Q** ランニングコストについては。
- A** 月々2,500円程度の電気料と年一回20万円程度の定期点検料を見込んでいます。

令和8年度 水道事業会計予算

出戸・追分地区配水連絡管布設工事 5,225万円

- Q** 経緯については。
- A** 天王出戸第二浄水場の稼働率が100パーセントを超える日があり、余裕のある天王出戸第一浄水場から連絡管を通じて300戸分配水する計画です。

市民のこころといのちを守る取組について

Q ゲートキーパーやメンタルヘルスサポーターの周知方法と啓発活動については。

A 心はればれゲートキーパー養成講座は希望自治会で実施しており、職域では県の健康経営優良法人に認定されている4事業所に受講を呼びかけています。

Q 理美容業やリラクゼーション業など、一対一で接客する業界団体との連携協定は。

A 連携協定の締結は考えていませんが、商工会を通じて広く市内事業所への協力を求めています。

Q 子どもへのSOSの出し方講座の実施効果については。

A ストレス対処法について、「自分で解決する」という考えだったものが、「誰かに相談するという気持ちが強くなった」といった児童・生徒の行動変容が見られる回答が7割を占めていることから、一定の効果を得ていると捉えています。

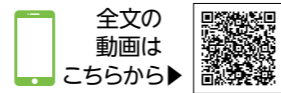
Q 子どもへの生命尊重教育については。

A 道徳的価値項目の一つで、児童・生徒が自分自身の問題として命に向き合うとともに、学び合いや体験的な学習等の実践を通し考えを深めることを重視しています。

子ども会の在り方と方向性について

Q 人口減少で運営が難しくなっているが、行政として子ども会を維持していく方針なのか。

藤原 仁美 議員



A 子どもたちが地域で多様な体験ができる環境を確保することが大切で、子ども会活動は地域社会の基礎を学ぶ場であることから、活動の継続を支援していきます。

Q 潟上市ジュニアリーダー育成プログラムの創設は。

A 秋田県子ども会育成連合会が実施する研修会に本市のリーダー候補生も参加しており、知見を養う上で有意義と考え、本市主催の研修開催は考えていません。

Z世代活躍課について

Q ジュニアリーダーからユースリーダーへと育成し、将来の地域の担い手につなげる設計は。

A 社会教育的分野での事業設計は想定していませんが、将来にわたって課員が行政や地域の担い手など、様々な分野で活躍することを期待します。

八郎湖の水質改善のための非かんがい期における防潮水門の1ゲート常時開放による海水流入実証試験導入の実現化の取組について

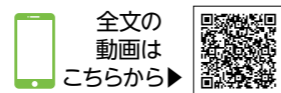
Q 今までの「八郎湖水質対策連絡協議会」での提言事項とその結果については。

A 毎年、秋田地域振興局の「移動振興局」において、二級河川馬踏川のアオコ対策について要望しており、県では、引き続きアオコの遡上や悪臭被害の抑制に努めるとし、アオコ抑制装置及び自走式アオコロボットの設置等による対策を講じています。

Q 八郎潟防潮水門管理条例施行規則の改正の提言をする意向は。

A 解決しなければならない課題が多くあるため、現在のところ、規則の改正を提言する考えはありません。

石川 浩之 議員



Q 市長がリードしていくべきでは。

A 一自治体が上位の行政機関に対して法律、条例の改正を求めるには課題があります。

本市での今後の米の生産について

Q 報道によれば農水省幹部が23年産米を巡り、県や農家代表、農業団体が合意した生産の目安を決め直すよう要求、生産が拡大した場合には交付金を減らすと告げ、生産抑制を強く求められたことが明らかになった。本市ではどうだったのか。今後の米の生産についての見解は。

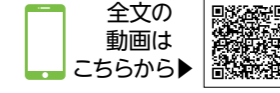
A 本市に対する国や県からの生産抑制に関する指導や要請はありません。今後の米生産については、引き続き、国や県が示す需要見通しを注視しながら、需要に応じた米の生産を推進していく必要があると考えます。

特別障害者手当について

Q 障害者手帳を所持していなくても対象になると知らない市民が相当数いるのではないのか。制度の周知の取組は。

A 特別障害者手当は障害者手帳を所持しなくとも在宅の重症者に対し毎年2月・5月・8月・12月に支給し、本市での受給者は49名です。市のホームページと毎年広報8月号に掲載しています。今後は市公式SNSや介護保険事業所への周知など情報提供に努めます。

藤原 典男 議員



後期高齢者医療制度について

Q 秋田県後期高齢者広域連合は、2026年、27年度の保険料均等割と所得割を値上げした。さらに子ども・子育て支援金が加算される。医療費の窓口負担も増える中、高齢者の医療をどう守っていくのか。また8月以降の資格確認書の交付は。

A 市では、毎年、医療機関または集団検診において、無料で受けることができる健康診査を実施しています。検診を定期的に受けることで将来的な自己負担の増加を抑えることとなります。資格確認書の発行は厚生労働省の通知に基づき令和8年7月末までの間の暫定的な運用として、マイナ保険証の保有に関わらず資格確認書の職権交付を行っています。

潟上さ〜くる事業について

Q 成果指標と成否の判断基準、戦略的ビジョンについては。

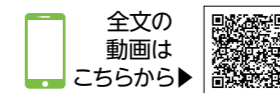
A 成果指標は「登録者数の増加」であり、KPIは「交流会の継続的な実施」を設定することが適当と考えますが、「登録者数」は具体的な数値の設定を行っていません。しかし、実績では、令和6年度の18人から令和7年度には70人に増加し、また、昨年度の交流会参加者1名がUターン就職を検討され、情報提供を行った結果、今年度、Uターンした実績もあり、今後の発展性は十分にあると見込んでいます。長期の戦略的ビジョンは設定していませんが、令和8年度は、類似する目的を持つ「潟上市大学生等応援事業」と一本化し、今後も若者のニーズの把握や周知広報活動などに努めます。

かたがみ給油クーポン配布事業について

Q 現場の状況や社会情勢の変化を踏まえ、手数料2パーセントの妥当性については。

A 人件費や光熱水費、運搬費など、事業運営に関わるコストは大幅に上昇していますが、ガソリンや軽油・灯油の販売は営利活動であり、事

伊勢 潤 議員



業所によって現場の状況は多様であると理解しています。令和6年度の事業者アンケートであった、手数料の具体的な試算数値の意見などを考慮し、今年度はクーポン額の2パーセントを事務手数料として支払っています。業界関係機関の代表者から賛同もあり、意向調査の結果からも妥当であったと認識しています。

Q 市民支援と地域事業者支援の観点から、本事業の継続可能性については。

A 協力事業者の善意と努力の上のみ成り立つようなことがあってはならないと考えています。国の交付金を活用した物価高騰対策等の事業であり、継続する可能性は低いと考えていますが、同様の事業実施が必要となった際は、市民と事業者、双方の意見に耳を傾け、その実施の可否を含め調査・研究します。

クマ・イノシシ等の鳥獣対策について

Q クマ対策等の取組と猟友会員の安全対策等については。

A 現在、県主導で市民生活圏外の主に山間部を管理ゾーンとして市街地への出没を防ぐため、ツキノワグマ誘引樹木伐採事業に取り組むことにしています。また、猟友会員の安全対策としてはクマ出没対応合同訓練への参加のほか、新たに会員の賠償責任保険への加入費用を新年度予算に計上しています。

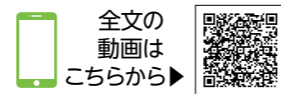
Q 人材育成と対策費用の捻出については。

A 引き続き国の交付金を活用していくこととありますが、必要に応じてふるさと納税の活用なども検討していきます。

Q 学校現場における学びの場の確保については。

A クマ出没の際には、迅速な避難誘導を行うとともに、状況に応じて送迎をお願いすることになります。また、学校での授業が困難な場合には、自宅でのリモート授業なども出席扱いとして対応することとしています。

鈴木 司 議員



市民センター追分館について

Q 市民センター追分館の現状と課題については。

A 今後も計画的な保全、補修を行いながら、地域のニーズの変化に応じた誰もが安全で使いやすい施設となるよう努めています。

Q 追分館の将来的な構想については。

A 追分地区については、近年非常に人口も増えています。既存の集会施設についても、世帯数に応じた規模などに対応しきれない部分もあると思っています。将来的な人口減少社会に向けた公共施設の適正管理、他施設も伴って複合的な施設の在り方や、災害時の避難所機能も含めて、追分地区に必要な規模の施設整備の必要性を感じています。

医療用補正具(ウィッグ)購入費用助成について

Q 本市の1人1回限りから年1回使用できる制度への考えは。

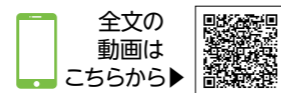
A ウィッグは消耗品であること、若年性のがんが増加傾向にあること、がんの再発や治療内容の変更等の理由により、ウィッグの再購入が必要になる場合があるという実情を踏まえ、部分用ウィッグを含む助成対象や助成回数について、他自治体の状況を調査・研究します。

プラザの湯について

Q 「現状の収支不足がさらに拡大し、施設継続することで他の老人福祉事業を縮小・廃止せざるを得なくなる」その縮小事業とは。

A 一般財源を充てている軽度生活援助事業等の在宅福祉事業や高齢者の健康等の保健事業についてプラザの湯を継続する場合には見直しせざるを得ないものと考えています。

菅原 宣之 議員



Q 廃止した場合、代替となる事業計画は。

A 令和7年度から80歳以上の高齢者を対象にインフルエンザワクチン接種費用助成を1,000円から2,000円へ増額し、高齢者の感染症の予防に努めているほか、既存事業の充実や高齢者にとって今後必要となる施策を拡充または創出することとしています。

Q 今後、昭和・飯田川地域の健康長寿交流の慰労の場を作る考えは。

A 現在、市民センターや集会場等を会場に、誰でも気軽に参加でき、介護予防と交流の場となっているサロンや介護予防学習会等を実施しています。引き続き、語らいの場の創出や高齢者の健康増進に努めます。

男鹿地区衛生処理一部事務組合議会

加藤 大地 鈴木 司
中川 光博 藤原 仁美

開催日：3月30日

議案第1号

令和8年度一般会計予算
歳入歳出総額 2億1,530万7千円
前年度比 4,321万円16.7%の減
歳出の主なものは
施設管理費 1億7,280万2千円

議案第2号

監査員の選任 児玉 正生氏(天王)

男鹿潟上南秋消防組合議会

奈良 崇史 奈良与志樹
堀井 克見 鏡 仁志

開催日：3月27日

議案第35号

令和8年度一般会計予算
歳入歳出総額 31億3,316万5千円

副議長の選任

副議長 堀井 克見(天王)

令和8年

第1回臨時会

報告

●専決処分 (損害賠償の額を定める)

専決処分

承認

●令和7年度一般会計補正予算(第12号)

ふるさと納税事業費 2億4,360万円 (寄附金増加に対応)

除排雪事業 1億5千万円 (1月9日現在 延長 359.9km)

●令和7年度一般会計補正予算(第13号)

衆議院議員選挙費 2,096万9千円

●令和7年度一般会計補正予算(第14号)

除排雪事業 1億5千万円 (1月30日現在 延長 358.9km)



議会広報編集特別委員から

どうしたら手にとってもらえるのか、いかにして興味を持ってもらえるのか、市民のみなさんが、議会を身近に感じられる広報誌を目指します。

委員長 藤原 仁美
副委員長 菅原 蘭子
委員 奈良 崇史 安田 貴志
菅原 宣之 鈴木 壮二

市議会の傍聴について

QRコードからも録画で議会をご覧になれます。



潟上市議会では、定例会・臨時会を傍聴することができます。日程等の詳細については、ホームページをご覧ください。

なお、議会の様子はインターネット中継(ライブ配信)や録画でご覧になれますのでご利用ください。

新企画！「まちに出て、声を聞こう」

Vol.1

議会や地域で話題となった条例や事業、使われた予算について市民の皆さんはどのように感じているのか、生の声を聞きたい！との思いから、「まちに出て、声を聞こう」という企画を、今後シリーズ化していくことになりました。

今回は、**若者市政参画推進事業**（予算額28万8千円）通称「Z世代活躍課」について、議会で度々話題となるため、おむすびの販売イベントに参加して、購入者からZ世代活躍課について声を聞きました。



特産品のPRに期待！

新聞を見て買いに来た。

若者の活躍は応援したい。健康に配慮した玄米おむすびも検討してほしい。

若い世代が活躍するのは良いこと。応援したい！

同世代が市政に関わることは応援したい。魅力があったり、残りたいと思えるような市になってほしい！

新しい取り組みをしていて、応援したい！

SNSを活用して盛り上げてほしい！

若者が市を盛り上げて、この経験を生かしてほしい！

購入者へZ世代活躍課についてのアンケート

①Z世代活躍課を知っているか（認知度） ②高校生・大学生が市政と関わることについて（支持率）
③今後の活動（期待値）について聞いた結果・・・

①認知度		②支持率		③期待値	
活動内容を知っている	20%	とても良い	90%	地元食材・特産品のPR	40%
名前は知っている	30%	わからない	10%	観光・イベントへのアイデア	30%
今日知った	50%	良いとは思わない	0%	SNSを利用した情報発信	30%

声を聞いてみて

Z世代活躍課の認知度は高くはありませんでしたが、若者が市政に関わることは良いことで、湯上市の未来に期待が持てるという意見が多数ありました。

私たち議会も、若者の挑戦と成長を応援していきます。